

【目的】大学・短大・専修学校における保健担当者を「歯と口の健康サポーター」として養成し、「歯と口の健康サポーター」が学校において、学生に対し歯科口腔保健の重要性について意識づけを行うことにより、学生の歯科口腔保健の意識向上を図る。

《事業概要》（5年計画2年目）

【一般社団法人大阪府歯科医師会への委託事業として実施予定】

(1) 歯と口の健康リーダー連絡調整会議 【開催回数：1回】

各学校における事業効果（前年度）について検証を行う。

【構成】

- ・ 歯と口の健康リーダー（地域における公衆衛生事業の中心的役割を担う歯科医師）
- ・ 有識者（平成 26 年度「歯と口の健康サポーター養成プログラム検討会」委員）

(2) 歯と口の健康サポーター養成研修会の実施 【4地域で実施】

【受講者】大学・短大・専修学校における保健担当者

【内 容】ワークショップ形式の研修会により、青年期における歯科口腔保健の重要性について認識を深める。

(3) 歯と口の健康リーダーによる学校への普及啓発と実態調査

歯と口の健康リーダーは、各学校保健担当者に歯科口腔保健の重要性について、周知広報を行うとともに、担当者に歯科口腔保健についての動機づけを行いサポーター養成研修会への参加を依頼する。

(4) 学生に対する歯と口の健康づくり意識調査の実施

【対 象】歯と口の健康サポーター養成研修会参加校に在籍する学生

【内 容】歯と口の健康づくりに関する意識調査の実施し、経年的な意識変化を分析し事業評価を行う。

